

平成30年度予算見積調書

課室名：道路街路課

担当名：街路担当

内線：5056

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B14	社会資本整備総合交付金（街路）事業費		一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	社会資本整備総合交付金（街路）事業費	
事業期間	昭和25年度～	根拠法令	都市計画法第59条第2項			宣言項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備
					分野施策	041039	埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備	
1 事業概要			5 事業説明					
安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。			(1) 事業内容 高速道路を軸とした幹線道路網を整備するため、基幹となる都市計画道路や地域の生活を支える身近な都市計画道路等について、社会資本整備総合交付金としてバイパス整備や現道拡幅等を実施する。					
(1) 地域活力基盤創造事業（改築） 133,100千円			○主要施策					
(2) 地域自立・活性化事業（改築） 664,644千円			①魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備 561,864千円					
(3) 地域住宅事業（維持） 67,373千円			県内の企業立地ポテンシャルを高めるため、開通目標年度を公表し、インターチェンジへのアクセス機能強化のための道路整備を推進する。					
地域住宅事業（指定経費） 1,004,627千円			②SAITAMAおもてなしロードの整備 102,780千円					
			2019年ラグビーW杯や2020年東京オリンピックを好機ととらえ、観光客の印象に残る「おもてなし」の道路空間づくりを行うことで観光客を増加させ、地域の活性化を支援する。					
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画					
(1) (国5.5/10・県3.6/10・市0.9/10)			都市計画道路越谷吉川線（越谷市・吉川市）外 8箇所					
(2) (国5.0/10・県4.0/10・市1.0/10)			うち、主要施策に関する箇所					
(3) (国4.5/10・県4.4/10・市1.1/10)			①魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備 都市計画道路川越北環状線（川越市）					
(3) (国5.5/10・県3.6/10・市0.9/10)			②SAITAMAおもてなしロードの整備 都市計画道路中央通り線（川越市）					
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果					
公共事業等債			広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。					
充当率90%（通常分50% 財対分40%）			○主要施策の効果					
交付税措置 財対分50%			①魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備					
			インターチェンジへのアクセス性が向上し、企業立地ポテンシャルが高まり、新たな企業立地を促進する。					
			②SAITAMAおもてなしロードの整備					
			観光客と地域住民との交流人口の増大により、地域の活性化が促進される。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
(1) 事業に係る人件費 160,550千円(16.9人)								
(2) 組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債			
決定額	1,869,744	825,639	168,821	200,000	673,000		109,244	
前年額	1,760,500	792,050	176,690	85,000	705,000	2,284	1,760	